

事業報告書



【第12回福祉ふれあいフェスティバル】

□社会福祉法人みなかみ町社会福祉協議会□

1. 法人運営

【理事会】

期 日	議 案 内 容 等
H30.5.29	・平成29年度みなかみ町社会福祉協議会事業報告及び社会福祉事業 収支決算並びに公益事業収支決算の認定について 【監査報告】
H30.9.28	・平成30年度みなかみ町社会福祉協議会表彰規程の該当者について ・平成30年度みなかみ町社会福祉協議会福祉ボランティア顕彰受賞者の選考に ついて ・平成30年度小中学生福祉作文・ポスター優秀作品の選考について
H31.3.12	・平成31年度みなかみ町社会福祉協議会事業計画(案)及び社会福祉事業収 支予算(案)並びに公益事業収支予算(案)の承認について ・みなかみ町社会福祉協議会 事務局長退職に伴う承認について

【評議員会】

期 日	議 案 内 容 等
H30.6.15	・平成29年度みなかみ町社会福祉協議会事業報告及び社会福祉事業 収支決算並びに公益事業収支決算の認定について 【監査報告】
H31.3.26	・平成31年度みなかみ町社会福祉協議会事業計画(案)及び社会福祉事業収 支予算(案)並びに公益事業収支予算(案)の認定について

【社協監事監査会】

□とき:平成30年 5月22日(火)

□ところ:みなかみ町保健福祉センター

2. 低所得者対策

低所得者の自立更正を援助するため、生活福祉資金制度等の趣旨・普及に努め活用を
はかった。

【相談・貸付状況】

生活福祉資金 (群馬県社協資金)

平成30年度末

相談件数 97件

◆月別状況一覧表(生活福祉資金貸付事業)

※貸付相談及び貸付後の電話相談業務を含む

内 容	単 位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
新規相談	件	1	8	5	8	6	3	5
決定者	件	0	2	0	1	0	0	0
内 容	単 位	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	
新規相談	件	21	15	12	4	9	97	
決定者	件	1	0	0	0	1	5	

3. 日常生活自立支援事業

認知症高齢者、知的障害のある方で判断能力が不十分の方々の権利擁護に資することを目的に、生活支援員により金銭管理等日常生活の援助を行った。

・日常生活支援員 8人

4. 老人福祉

急速に進む高齢社会において、支援を必要とする高齢者が住み慣れた地域で生きがいをもって安心して暮らすことができるように、介護予防と在宅福祉の推進をはかった。

(1) 自立支援型ホームヘルプサービス事業の実施

町からの委託により日常生活に支援の必要な高齢者へのホームヘルプサービス(生活援助・通院介助)を実施した。

・生活援助 延派遣回数 168回 ・実利用者 4人
 ・通院介助 延派遣回数 182回 ・実利用者 12人

◆月別利用状況一覧表(生活援助)

内容	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
派遣回数	回	14	15	17	13	16	12	11
実利用者数	人	4	4	4	4	4	3	3
内容		11月	12月	1月	2月	3月	合 計	
派遣回数	回	15	14	12	15	14	168	
実利用者数	人	5	7	6	7	7	* 58	

* 年間利用者数

◆月別利用状況一覧表(通院介助)

内容	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
派遣回数	回	17	12	18	12	14	18	12
実利用者数	人	8	4	6	5	6	6	5
内容		11月	12月	1月	2月	3月	合 計	
派遣回数	回	11	20	14	16	18	182	
実利用者数	人	5	7	6	7	7	* 72	

* 年間利用者数

(2) 通所型介護予防事業(ほっこりサロン)

健康体操や脳トレ、レクリエーション等を通して身体機能の向上を図るとともに、高齢者が顔を合わせてコミュニケーションを交わすことで社会的孤立感の解消(生きがいづくり)や要支援・要介護状態への進行を予防することを目指し、実施した。

- ・延利用者 324人 ・実利用者 14人
- ・実施日数 47日

◆月別利用状況一覧表(通所型介護予防事業)

内 容	単 位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
実施日数	日	4	4	4	4	4	4	4
延利用者	人	34	26	30	27	26	22	26
内 容	単 位	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
実施日数	日	4	4	3	4	4	47	
延利用者	人	25	24	20	30	34	324	

(3)地域自立生活支援事業の実施

①高齢者温泉活用交流事業

町の委託により新治地区の民宿・旅館を会場に趣味活動やレクリエーション、健康体操を行い在宅福祉の推進と介護予防を図った。

- ・延利用者 596人 実施日数 36日

◆月別利用状況一覧表(高齢者温泉活用交流事業)

内 容	単 位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
実施日数	日	3	3	3	3	3	3	3
延利用者	人	60	40	51	53	50	53	41
内 容	単 位	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
実施日数	日	3	3	3	3	3	36	
延利用者	人	44	48	50	55	51	596	

②健康教室

地域の公民館や会館を会場とし、健康体操を中心に認知症予防、ゲームなどを行い住民の健康の維持・改善を図ることを目的とし実施した。

内 容	月夜野地区	水上地区	新治地区
開催か所	13か所	4か所	1か所
延利用者数	1,280人	230人	37人

③認知症カフェの運営

ア)開催場所:みなかみ町湯原713(気ママ屋内)

開催日数:49日

参加者数:延人数 449人 (内訳 男性 75人 女性 374人)

実人数 64人 (内訳 男性 18人 女性 46人)

イ)開催場所:みなかみ町新巻301-1(のぞみ館内)

開催日数:49日

参加者数:延人数 371人 (内訳 男性 39人 女性 332人)

実人数 21人 (内訳 男性 4人 女性 17人)

ウ) 合同開催

1)認知症疑似体験

開催日時:平成30年7月18日(水)午後2時～午後4時

開催場所:たくみの里 otowaya・cafe内

参加費:無料

参加者:約30人

2)「認知症カフェイベントVol. 2」～健康をテーマに地域交流を図ろう～

開催日時:平成31年3月27日(水)午後2時～午後4時

開催場所:月夜野農村環境改善センター

参加費:無料

参加者:約160人

④はつらつ教室(通所型サービス(短期集中型))

体操や健康に関する学習を通じて要介護状態になることを遅らせると共に、閉じこもりを防ぎ参加者同士の交流が図れるように実施。希望者には送迎も行った。

概要:週1回、3ヶ月(全12回)の教室を1クールとして、全3クール実施した。

1クールごとに運動機能計測2回、PTの面談を3回実施。

保健師や歯科衛生士、音楽療法士などの講師を依頼し、健康に対する意識付けと参加継続を促す。

	会場	日程	申込人数	のべ参加人数
春コース(水上)	高齢者婦人センター	平成30年5月15日～7月31日	30人	256人
秋コース(新治)	のぞみ館	平成30年9月3日～11月20日	30人	314人
冬コース(月夜野)	町保健福祉センター	平成31年1月8日～3月26日	27人	231人

(4)地域包括支援センターの委託経営

①総合相談支援事業

高齢者の心身の状況や生活実態、必要な支援等を幅広く把握するため相談窓口を設置し、適切な支援を迅速に行うための体制づくりを行う。窓口は地域包括支援センターのほか社会福祉協議会の本支所でも対応した。

・相談件数 55件

②介護予防サービス支援計画事業・介護予防支援事業

事業対象者や要支援者となった人の自立に向けたケアマネジメントを行うため、保健師、社会福祉士及び主任介護支援専門員等を配置し、必要に応じて指定居宅介護支援事業所に委託しケアプラン作成業務を行った。

・配置数 6名(保健師2、社会福祉士2、主任介護支援専門員2)

・予防プラン作成数 2,138件(うち直営 628件)

・総合事業プラン作成数 1,511件(うち直営 729件)

③権利擁護事業(高齢者支援ネットワーク・成年後見制度利用支援事業)

認知症高齢者に対し成年後見制度に基づき手続きを行うほか、制度の周知を行った。また高齢者の消費者被害、虐待等に対応した。

- ・高齢者ネットワーク会議開催 1回
- ・消費者被害等対応数 6件

④包括的・継続的ケアマネジメント事業

個々の高齢者の状態や変化に応じた介護予防のケアマネジメントを行う必要から、地域のケアマネジャーの質の向上や抱える困難事例等に対し、必要な相談や助言、指導等の支援を行うとともに、町が抱える課題などの情報をグループワークなどにより共有し解決に向けた検討を行った。

- ・地域ケア会議 6回
- ・主任ケアマネ会議、ケアマネ連絡会議 12回

(5)在宅福祉サービス事業の実施

ア)給食サービス事業

ひとり暮らし高齢者の孤立感解消とバランスのとれた食生活を確保するため、希望者に週1回昼食時にお弁当の宅配を行った。また実施にあたっては、調理と配達にボランティアの協力を得た。

・年間利用者 748人(前年比 97.9%) ・延配食数 2,877食

◆月別利用状況一覧表(給食サービス事業)

内容	単位	地区	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
実利用者	人	月夜野	31	27	27	27	29	32	30
		水上	19	20	22	16	13	16	19
		新治	15	16	18	19	19	18	18
計			65	63	67	62	61	66	67
配食数	食	月夜野	114	96	102	98	124	115	114
		水上	69	92	77	57	62	59	82
		新治	58	75	66	73	87	66	81
計			241	263	245	228	273	240	277
内容	単位	地区	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
実利用者	人	月夜野	30	30	29	28	26	* 346	
		水上	17	17	16	16	15	* 206	
		新治	15	15	15	15	13	* 196	
計			62	62	60	59	54	* 748	
配食数	食	月夜野	137	107	100	106	74	1,287	
		水上	63	61	61	58	55	796	
		新治	63	60	60	54	51	794	
計			263	228	221	218	180	2,877	

※年間利用者数

イ)寝たきり高齢者等紙おむつ購入助成事業

在宅における寝たきり高齢者等の介護者負担の軽減と利便性向上のため、紙おむつの販売、購入助成を町の委託事業により実施した。

- ・延べ利用者数 2,840人
- ・在宅要介護重度高齢者紙おむつ等支給者延べ人数 154人

(6) 介護機器の貸し出し

在宅福祉の推進と介護者の負担軽減を図るため、介護機器の貸し出しを実施した。

◆介護機器の種類と貸出台数

種 類	貸出台数(台)			
	月夜野地区	水上地区	新治地区	合計
介護用ベッド(手動式)	0	0	2	2
電動介護用ベッド	0	0	7	7
車いす	20	2	31	51
ポータブルトイレ	0	0	6	6

(7) ふれあい・いきいきサロン設置推進

家に閉じこもりがちなひとり暮らし高齢者等を対象に、交流や仲間づくりの場を「ふれあい・いきいきサロン」と総称し、各地域で地域住民の自主的運営によるふれあいサロン設置の支援と事業推進をはかった。

(累計:月夜野地区 11サロン・水上地区16サロン・新治地区11サロン 合計 38サロン、うち休会6サロン)

◆ふれあい・いきいきサロン一覧

サ ロ ン 名 称	実 施 場 所	参 加 者 数	実 施 回 数	活 動 内 容 等
こすもす会	老人福祉センター	8	月1回	軽体操・レクリエーション
小和知地区ふれあいサロン	小和知公民館	15	月1回	レクリエーション
いきいきつきよのサロン	月夜野会館	17	月1回	軽体操・レクリエーション
布施宿いきいきサロン	布施宿集会所	25	月2回	軽体操・レクリエーション
上河原ふれあいサロン	上河原集会所	7	月1回	レクリエーション
ひばり会	老人福祉センター	8	月1回	軽体操・レクリエーション
湯の香ふれあい・さんさん	阿部マツノ宅	H28年度休会		
にこにこサロン	下区集落センター	18	月1回	レクリエーション
あじさい会	真政公民館	18	月1回	軽体操・レクリエーション
さわやか広場	後閑集落センター	9	月1回	おしゃべり

サロン テラマ	寺間集会所	11	月2回	レクリエーション
湯原歌う会	湯原会館	20	月2回	レクリエーション
サロン川上	南部生活改善センター	15	月1回	レクリエーション
香華会	應永寺	H28年度休会		
高日向サロン	高日向会館	15	月1回	軽体操・レクリエーション
サロン鹿野沢	鹿野沢会館	15	月1回	レクリエーション
粟沢緑会	粟沢会館	H29年度から休会		
サロン大穴	大穴会館	25	月1回	軽体操・レクリエーション
赤谷サロン	赤谷公民館	19	月1回	軽体操・レクリエーション
ぬくもり	きたかぜハウス(旧JA)	H27年度から休会		
浅地お楽しみ会	浅地公民館	13	月1回	レクリエーション
猿ヶ京ふれあいサロン	猿ヶ京多目的集会場	25	月1回	軽体操・レクリエーション
阿能川サロン	阿能川会館	15	月1回	軽体操・レクリエーション
谷川あじさい会	遊神館	15	月1回	軽体操・レクリエーション
OKB&昔	小日向会館	25	月1回	レクリエーション・軽食
入恋サロン	遊神館	17	月2回	レクリエーション・食事 温泉保養
サロン藤原の輪	北部改善センター	H27年度から休会		
幸知おたのしみ会		H29年度から休会		

スマイル愛好会	佐藤宅	13	週1回	スマイルボウリング
さろん川角	常生館	26	月1回	レクリエーション・お喋り
布施いきいきサロンすみれ会	布施農事研修所	20	月2回	レクリエーション・お喋り
谷地いきいきサロン	谷地公民館	13	月1回	レクリエーション・お喋り
今宿ふれあいいいきいきサロン	今宿生活改善センター	22	月1回	レクリエーション・お喋り
つきよのいきいきサロン	つきよの虹ホール	10	月1回	脳トレ・筋トレ
ゆけむり長寿会	足湯食堂	20	月1回	軽体操
須川ゆうゆうサロン	須川公民館	18	月1回	軽体操
新生ふれあいいいきいきサロン	上羽場集会所	14	月1回	健康体操
柳沼サロン	柳沼集会所	20	月1回	脳トレ体操

(8) 老人クラブ活動との連携・助成及び生きがいと健康づくり

老人クラブ連合会の事務局を担当し、各種行事に社協との連携をはかった。

5. 障害児者福祉

障害のある方の在宅福祉サービス、当事者交流会を中心に障害者福祉の推進をはかった。

(1) 障害者ホームヘルプサービス事業

障害者総合支援法の障害サービス事業所として、障害者の方へ居宅介護事業、同行援護事業を実施した。

・年間利用者 300人 移動支援 年間実利用者 1人
 ・派遣回数 1,553回 移動支援 派遣回数 12回

◆月別利用状況一覧表(居宅介護事業・同行援護事業)

内容	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
派遣回数	回	137	137	109	111	128	115	159
実利用者数	人	28	25	26	21	26	23	24
内容		11月	12月	1月	2月	3月	合計	
派遣回数	回	141	136	119	123	138	1,553	
実利用者数	人	26	26	25	25	25	*300	

*年間利用者数

(2)障害者デイサービス事業(基準該当生活介護・自立訓練事業)

障害者総合支援法による基準該当生活介護・自立訓練事業として障害者の方のデイサービス事業を実施した。

・提供日数 363日 ・年間実利用者 2人

◆月別利用状況一覧表(障害者デイサービス事業)

内 容	単 位	地 区	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
提供日数	日	月夜野	13	13	13	13	13	11	14
		水 上	19	17	18	18	20	16	15
		新 治	0	0	0	0	0	0	0
計			32	30	31	31	33	27	29
実利用 者数	人	月夜野	1	1	1	1	1	1	1
		水 上	1	1	1	1	1	1	1
		新 治	0	0	0	0	0	0	0
計			2	2	2	2	2	2	
内 容	単 位	地 区	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
提供日数	日	月夜野	14	12	12	12	12	152	
		水 上	19	16	14	19	20	211	
		新 治	0	0	0	0	0	0	
計			33	28	26	31	32	363	
実利用 者数	人	月夜野	1	1	1	1	1	* 12	
		水 上	1	1	1	1	1	* 12	
		新 治	0	0	0	0	0	* 0	
計			2	2	2	2	2	* 24	

* 年間利用者数

(3)町報朗読テープの配布

視覚障害者の方へ町報の朗読テープを配布し、視覚障害者福祉の推進をはかった。

朗読には朗読奉仕ボランティアの方の協力を得た。

○利用者数 3人 ○朗読ボランティア 1人

6. 母子・寡婦福祉

母子会と協力し、母子会活動の支援、母子福祉の推進に努めた。

7. ボランティア活動の推進

ボランティアセンターを設置運営し、ボランティア活動の推進をはかった。

□開館相談日： 毎週 月曜～金曜日(祝祭日・年末年始を除く)

□時間帯 : 午前8:30～午後5:30

(1)コーディネート・相談事業の実施

○ボランティア登録・斡旋・相談・保険加入事務を実施した

○ボランティア登録・斡旋・相談・保険加入事務を実施した

ボランティア保険加入者 763人

ボランティア行事保険加入 13件(1,077人)

ふれあいサロン傷害補償 30件(537人)

(2) 研修事業

① ボランティア養成研修会の実施

- 1) 人材育成事業として手話奉仕員養成講習会(基礎課程)を開催した。

平成30年5月17日～11月15日(全26回) みなかみ町保健福祉センター

受講者:11人、修了者10人

協力:利根沼田聴覚障害者協会

手話サークル水ばしょうの会

- 2) 災害地視察研修を開催した

平成31年3月18日(月) 小千谷市震災ミュージアムそなえ館

参加者:ボランティア運営委員、行政職員、社協職員 計12名

② ふれあいいいききサロン活動の推進

- 1) みなかみ町ふれあい・いきいきサロン連絡会

第1回 平成31年2月13日(水) みなかみ町保健福祉センター 26名参加

内容:平成31年度利根沼田ブロックサロン研修会 事例発表者選出

第2回 平成31年3月13日(水) みなかみ町保健福祉センター 34名参加

内容:実施報告書・活動計画書等各種提出書類や保険加入についての連絡会議

- 2) ふれあい・いきいきサロン利根沼田ブロック研修会

県社協主催 平成30年6月13日(水) 利根沼田文化会館小ホール 51名参加

内容:事例発表 ①えんがわサロン(太田市) 谷田 恵美子 氏

②ポケットクラブ(沼田市) 角田 郁子 氏

研修 「レクリエーション研修～座ってできる体操～」

講師 東京都レクリエーション協会 湯川 恵子 氏

- 3) 地区別サロン交流会

月夜野地区 平成30年10月26日(金)みなかみ町保健福祉センター 30名参加

内容:第1部 ゆったりヨガ 片桐 美幸先生

第2部 レクリエーション・情報交換会

水上地区 平成30年7月12日(木)みなかみ町高齢者婦人センター 20名参加

内容:各サロン代表者同士による情報交換会

新治地区 平成30年10月11日(木)遊神館 170名参加

内容:音楽療法

講師:内田病院 音楽療法士 高橋 由貴子先生・高橋 彩花先生

(3) 介護支援ボランティアポイント制度

介護施設へのボランティア活動を通じて、高齢者や住民の地域貢献や社会活動を奨励するとともに自らの介護予防や健康増進を推進し、より健康で生きがいのある生活を目指し平成29年7月より開始した。

登録ボランティア 35人

実活動人数 13人

登録施設数 11施設

ボランティア活動実績のあった施設 7施設

(4) 地域への支援

- ① 民生委員、地区の協力員により1人暮らし高齢者の見守りを実施した(13人)。
- ② 除雪ボランティア活動の推進
登録除雪ボランティアと連携し、見守り及び除雪を行った
- ③ 月夜野ボランティア連絡協議会と協力し、地域福祉の向上に努めた。

(5) 広報啓発事業

- ① 福祉ふれあいフェスティバルでボランティア活動を啓発した。
- ② ホームページや SNS 等で広報や啓発活動を実施した。

(6) 収集ボランティア活動の支援

ペットボトルキャップ収集

平成30年度	2,833kg	1,218,190個
平成30年度までの累計	18,945kg	8,146,432個
ポリオワクチン数(累計)	9,472人	

(7) 各種チャリティー事業の実施・協力

○第35回愛のチャリティー芸能大会 平成30年6月9日

参加45組・115名

収益金 74,048円 愛のチャリティー募金額 39,804円

○月夜野ボランティア連絡協議会チャリティーバザー開催協力 平成30年10月21日

収益金 100,000円(うち、50,000円を社協へ寄付)

○月夜野地区チャリティーゴルフ大会 9月19日(水)

月夜野ボランティア連絡協議会有志がボランティア協力し、おやき、麦茶の提供、愛の募金箱への寄付呼びかけを行った。

みなかみ町月夜野地区チャリティーゴルフ大会実行委員会より、チャリティー協賛金と募金箱の浄財を寄付していただいた。

ボランティア協力人数 4名 寄付金合計 70,500円

(8) ボランティアセンター運営委員会開催

ボランティアセンター運営委員会を開催し、ボランティア活動の推進を図った。

(9) 映画上映会の実施

地域の人々のつながりと人と人の支え合いを見つめ直す機会とするため、映画「星めぐりの町」上映会を開催した。

平成30年8月19日(午前の部10:30～・午後の部14:00～)

みなかみ町カルチャーセンター 来場者合計 382名

8. 福祉教育の推進

町内小学校、中学校、高校の全校を福祉教育推進校(福祉協力校)として継続指定し、活動資金の助成と福祉教育の推進をはかった。

■主な活動内容

古馬牧小学校	1年生 昔のおもちゃ(こま、けん玉など)の遊び方を教えてもらう 2年生 わなげを教えてもらい交流を深める 3年生 縄ない体験
桃野小学校	4年生 高齢者とのふれあい活動(昔の遊びを覚えてもらおう)・ほか

	<p>るの苑訪問・視覚障害者の話を聞く 児童全員 高齢者の運動会への招待・高齢者への年賀状作成</p>
月夜野北小学校	<p>1・2年生 やまぶきの苑で交流会 3・4年生 聴覚障害者について学習 5年生 高齢者疑似体験、名胡桃の城訪問 全校 祖父母会、高齢者を運動会に招待、年賀状を発送</p>
水上小学校	<p>金管バンド こぶしの里訪問、水上音楽祭・チャリティーコンサート、町の防犯パレード参加 花植え、ヤマメの飼育と放流、高齢者の運動会招待、赤い羽根・ユニセフ募金、アルミ缶回収</p>
藤原小学校	<p>JRC活動、田植え・花植え、地域のお祭りへの参加、高齢者を運動会へ招待</p>
新治小学校	<p>1年生 高齢者との交流 4年生 福祉体験・のぞみ館訪問 5年生 高齢者との交流(わらぞうり作り) 6年生 美化活動 児童全員 エコキャップ運動・赤い羽根募金活動</p>
月夜野中学校	<p>1年生 PTA奉仕作業、福祉体験、地域の高齢者と交流(バードゴルフ)、認知症サポーター講習会 全校生徒 挨拶運動、花の苗植え、赤い羽根募金、エコキャップ回収、高齢者の運動会招待</p>
水上中学校	<p>親子ボランティア活動(清掃活動)、運動会への高齢者招待、バザー・アルミ缶回収収益による福祉器具の寄贈、1人暮らし高齢者との交流</p>
藤原中学校	<p>JRC活動、環境美化、花植え、FIEP(ALTの先生や群馬大学の留学生との異文化間交流)</p>
新治中学校	<p>体育大会への高齢者招待、敬老者への年賀状作成、B&G花植えボランティアデイサービス体験、エコキャップ運動、子育て支援センターでの幼児との交流、平和式典・戦没者追悼式への千羽鶴の作成</p>
利根商業高等学校	<p>清掃活動(学校周辺)、交通安全マスコット作成(水上・後閑・沼田・上毛高原駅、各こども園に贈呈)ふれあいフェスティバルでお茶会参加</p>

9. 寄付金品の受入

社会福祉の推進及び福祉基金の積立を目的に寄付金品の受入を行った。

○寄付(金銭) 24件 719,807円

10. 共同募金・歳末たすけあい運動の推進協力

赤い羽根共同募金事業、歳末たすけあい運動に協力し配分金を受け以下の事業を実施した。

1) 一般募金配分事業

① 在宅介護者リフレッシュ事業

在宅介護者へのマッサージと介護相談を実施した。

・開催日数 15回 ・参加延べ人数 119人

□実施状況

月夜野		水上		新治	
期日	参加者数	期日	参加者数	期日	参加者数
6/13	7人	6/15	7人	7/10	8人
8/8	7人	7/13	10人	9/11	12人
10/10	7人	8/10	6人	11/13	10人
12/12	8人	9/12	8人	1/15	8人
2/13	8人	10/12	7人	3/12	6人
	37人		38人		44人

② 福祉作文・ポスターコンクール(小中学校児童・生徒)

・作文の部応募者数 84点

・ポスターの部応募者数 13点

2) 歳末たすけあい募金配分事業

① 歳末まごころ便宅配事業 (平成30年12月・70歳以上のひとり暮らし世帯)

・配食数 699食 (月夜野地区274食 ・水上地区199食 ・新治地区226食)

② 福祉教育推進校事業 (全小中高校11校)活動費助成

③ ふれあいネットワーク事業

・ひとり暮らし高齢者昼食会

月夜野地区 26人 平成30年10月10日 猿ヶ京温泉 ふじや

新治地区 43人 平成30年11月11日 猿ヶ京温泉 ふじや

・ひとり暮らし高齢者と中学生との交流会

水上地区 38人 平成30年12月4日 みなかみ町役場高齢者婦人センター

(ひとり暮らし高齢者17名人、水上中学校1年生21人、教職員2人)

④ 若年母子親子ふれあい交流会助成

3) 福祉車両貸出事業

外出支援に車いすごと同乗できる福祉車両をレンタカー業者との提携で貸出補助を実施した。

◆月別利用状況一覧表(福祉車両貸出事業)

内 容	単 位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用件数	件	0	0	3	0	1	3	5
内 容	単 位	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	
利用件数	件	3	4	6	3	1	29	

11. 心配ごと相談・法律相談の実施

心配ごと相談には、町行政相談委員、人権擁護委員、民生委員各位があたり、法律相談には弁護士を依頼し、様々な相談に対応した。

○開設日数 ・心配ごと相談 12日(1回/月)・法律相談 12日(1回/月)

○延相談者数 ・心配ごと相談 3人 ・法律相談 30人

◆月別相談状況一覧表(心配ごと相談・法律相談)

内 容	単 位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
心配ごと相談	人	0	0	0	0	0	1	1
法律相談	人	2	2	4	4	0	4	5
内 容	単 位	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	
心配ごと相談	人	1	0	0	0	0	3	
法律相談	人	3	3	1	1	1	30	

12. 福祉関係団体の活動助成、事務局担当

地 区	事 務 局 担 当 団 体
月夜野	・利根郡老人クラブ連合会・みなかみ町老人クラブ連合会 ・老人クラブ連合会月夜野支部・身障者福祉協会 ・母子会・手をつなぐ親の会・ボランティア連絡協議会
水 上	・老人クラブ連合会水上支部
新 治	・老人クラブ連合会新治支部

13. 福祉有償運送事業

要介護状態や身体の障害等により日常生活において、通院等移動に支障をきたしている方を対象に必要な移送サービスを、事業認可を得て実施した。

○利用料金:1kmあたり100円

○利用登録者数 150人(H31/3月末)

・延利用者回数 755回 ・延利用キロ数 10,472キロメートル

◆月別利用状況一覧表（有償運送事業）

内 容	単 位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
実利用者	人	37	29	33	28	30	28	30
延利用回数	回数	76	64	66	66	65	72	74
内 容	単 位	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	
実利用者	人	26	28	28	24	27	348	
延利用回数	回	52	55	59	53	53	755	

14. 生活困窮者自立相談支援事業

群馬県社会福祉協議会より補助事業として、生活上の困難を抱えた方の支援を行う相談窓口を設置した。

地 区	受 付	面談件数	備 考
みなかみ町	5件(7件)	49件	()内は前年度からの継続数 4件終結、1件生活保護へ
川場村	1件	1件	
昭和村	2件(3件)	18件	()内は前年度からの継続数
片品村	2件	10件	1件終結

15. 地域福祉事業

(1)地域福祉推進事業(生活支援体制整備事業)

①月夜野・水上・新治ニーズ調査(6月～8月)

②各研修会、連絡会の参加

5月10日 「地域福祉・ボランティア・福祉教育等に関する研修」 県社協地域福祉課

8月17日 「介護予防サポーター研修会情報交換」

10月12日 「みなかみ町生活支援体制整備協議会」

11月30日 「移動・外出支援に関する法律・制度の理解」 県社協

12月16日 「地域への入り方・地域支えあいの見つけ方」 東京都

12月17日 「一般企業との情報交換会」 群馬県

1月18日 「生活支援体制整備に関わる市町村社協情報交換会」 前橋市

3月22日 「みなかみ町生活支援体制整備協議会」

③地域ケア会議・サロン活動・老人クラブ等会議への参加

見守り支援事業の説明

④除雪ボランティアへの連絡調整

16. 啓発・その他

(1)広報紙の発行

社協広報紙「ひだまり」の全戸配布 年4回 (5月・8月・11月・2月)

(2)第12回福祉ふれあいフェスティバル

と き :平成30年10月21日(日) 午前9時30分～午後3時

と ころ :みなかみ町保健福祉センター 屋内・屋外

■実施内容■

○介護功労者表彰 個人の部 5名受賞

○福祉ボランティア顕彰 個人の部 4名受賞

○小中学生福祉作文ポスターコンクール入選者表彰

作文 小学生1年～3年 10人 ポスター 小学生1年～6年 11人

小学生4年～6年 11人 中学生 2人

中学生 11人

○福祉体験コーナー(車いす・点字・ブラインドウォーク)

○イベントコーナー

1)福祉体験スタンプラリー抽選会(車いす体験・点字体験・高齢者疑似体験)

2)ふれあいステージ(ふれあいステージ)

・上州月夜野矢瀬太鼓、月夜野中学校吹奏楽部・華藤会遊月・ひまわりリコーダーアン
サンプル・テリー齋藤・チンドンパラエティーショー

3)屋内外イベント

・炊き出し体験(日本赤十字社群馬県支部・みなかみ町共催)

・利根商業高等学校茶道部お茶席・利根商業高等学校JRC部・介護用品展示

・昔の遊びふれあいサポート・マジックコーナー・ベルコーロ・クラブアイ・

・みなかみ手話サークル・ハーティーバルーン

・模擬店(9か所)ほか

○参加者・スタッフ 約400人

17. 介護保険事業関係

介護保険法指定事業者として【居宅介護支援事業】・【訪問介護事業】・【通所介護事業】を実施した。

【居宅介護支援事業】

介護保険法指定事業者として、在宅の要介護者が介護保険から給付される居宅サービス等を適切に利用できるよう、要介護者の依頼を受けて利用する介護サービスの種類・内容を定めた居宅サービス計画の作成、居宅サービス事業者等との連絡調整などを実施したほか、介護保険認定に係る調査を受託実施した。

○介護利用者数(累計) 3,798人(前年比 105%)

○予防利用者数(累計) 937人(前年比 82%)

○認定調査件数 69件(前年比 79%)

【訪問介護事業】(ホームヘルパー派遣)

介護保険指定事業者として、訪問介護員(ホームヘルパー)により、要支援者・要介護者

等の心身の特性を踏まえて、要支援者、要介護者が可能な限りその居宅において、安心して自立した日常生活を営むことができるよう、入浴、排泄、食事の介助・通院介助等その他の生活全般にわたる必要な支援を行った。

○利用者数(累計) 1,792人(前年比 90.6%)
 ○利用日数(累計) 20,816日(前年比 94.2%)

【通所介護事業】(デイサービス)

介護保険事業者として、要支援者、要介護者等の心身の特性を踏まえて、その利用者が可能な限り居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、デイサービスセンターにおいて必要な日常生活の世話及び入浴・食事の提供等介護サービスを提供した。

○利用者数(累計) 23,249人(前年比 99%)

○定員に対する年間利用稼働率

・デイサービスセンター ほたるの苑	稼働率	76.2%
・水上デイサービスセンター		72.6%
・新治ふれあいセンター		77.7%
(全体)		75.5%

18. シルバー人材センターの受託運営

高齢者の就業を通しての健康と生きがいづくり、長年培った知識、経験を生かした社会参加活動を町からの委託事業として実施した。

○会員数126人(実就業者数 75人) ・受注件数 519件 ・延就業人員 4,515人

○主な作業の受注先と内容

- 1)みなかみ町:公共施設草刈り・剪定
- 2)民間 :一般企業等(工場内作業・草刈り、植木剪定、チラシ配り)
 :一般家庭等(除草・植木剪定・掃除・除雪・農作業等)

◆月別事業実施状況一覧表

内 容	単 位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
受注件数	件	33	48	61	75	64	53	74

実就業人員	人	36	52	54	60	54	49	52
延べ就業人員	人日	335	468	436	461	484	371	438
内 容	単 位	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
受注件数	件	31	37	16	10	17	519	
実就業人員	人	43	41	27	29	36	※533	
延べ就業人員	人日	332	329	288	277	296	4, 515	

※期間実就業人員

19. 障害福祉サービス事業所ぴっころ就労継続 B 型事業所の運営

所在地 みなかみ町月夜野 644-2

事業開始日 平成29年10月1日

入所定員 20人

専任指導員 5名(常勤換算)

敷地面積 2, 562. 83㎡

建物面積 352. 99㎡

通所者の現況 22名(平成31年3月31日現在)

男女別 男12名 女10名

地区別 月夜野地区 12名

 水上地区 4名

 新治地区 5名 沼田地区1名

年齢別

年齢	10代	20代	30代	40代	50代	60代
人数	3名	9名	5名	2名	2名	1名

障害の状況 知的 21名

 身体 1名

 うち重複 2名

就労実績 5名 ユニクロ(沼田市) 平成15年7月23日付

 草笛の里(みなかみ町) 平成16年4月1日付

 電気化学工業(株)八木原寮(渋川市) 平成18年11月1日付

 村田木工所 平成21年3月31日付

 内田病院 平成21年10月1日付

通所手段 自主通所(徒歩・自転車・バス・家族送迎)

開所日・時間 月曜日～金曜日 午前9時～午後4時(但し:12月～3月 午後3時)

休 所 日 土曜日・日曜日・国民の祝日
 夏季休暇 8月13・14・15・16日 年末年始 12月29日～1月3日
 他、休日販売等行った場合には月曜日等を振替休所とする。

作業内容 受託作業…NTT公衆電話室清掃・町有墓地及びトイレ清掃
 月夜野きのご園・丸久物産・他、内職・作業請負
 自主商品製作・販売…パン・木工品・和紙工芸品・縫製品・菓子等
 年間行事 観桜会・春秋バス旅行・買い物学習・映画鑑賞会・クリスマス会
 誕生会・調理実習・視察研修・外食会・体験学習その他

期 日	内 容	場 所	参加人数
4月21日	観桜会	沼田市・イチゴ狩り	22名
6月9日	愛のチャリティー芸能祭販売	カルチャーセンター	21名
6月29日	保護者会合同視察研修	桐生市クローバー	21名
8月19日	社協映画会	みなかみ社協	21名
8月31日	買い物学習	ケヤキウオーク	22名
9月21日	あいあいレクリエーション	群馬アリーナ	21名
10月5日	第3ブロック交流会	白沢支所	21名
10月13日	ふれあいフェスティバル	みなかみ社協	21名
11月 2日	日帰り研修旅行	パナソニックセンター	22名
11月16日	ポップサーカス見学	イオンモール高崎	21名
12月15日	クリスマス会10/11/12誕生日会	たくみカフェ	21名
2月15日	調理実習・ゆうあい作品展見学	保健福祉センター	22名
3月2日	調理実習・ゆうあい作品展見学	保健福祉センター	22名
3月16日	ふれあい交流会	カルチャーセンター	21名

* その他、各種イベント、月1回の歯科指導、にじいろの種としての販売など実施。

(開所日数) 240日
 (延べ通所人数) 5,091人
 (年間総売上) 10,342,553円
 (配分金支払い) 4,182,541円

20. 子どもの生活・学習支援事業

開催日数 47日 登録人数 6人(中学3年 2人、中学1年 4人)

延べ参加生徒数 50人 高校入学者 2人

支援体制 支援員 塾経営者 1名、大学生 10人

開催日 3~4人

支援対象者 町内居住、生活保護受給世帯、就学援助制度の準要保護世帯、児童扶養手当受給世帯、県が必要と認める世帯の中学生

支援内容

1) 生徒に対する居場所の提供

日常生活習慣の形成、社会性の育成、子どもが安心して通える場所の提供

2) 生徒等に対する学習支援

高校受験のための進学支援や、学校の勉強の補習、宿題の習慣づけ

3) その他、群馬県が認める生徒等の生活習慣・学習習慣の確立や学習意欲の向上に資する支援